

(2011年6月現在)

原 康宏 (はら やすひろ)

2011年度 COE 研究員

連絡先：nqk11316@nify.com (@を@にしてください)

専攻分野：経済発展論

研究テーマ：韓国経済、台湾経済、アジア経済

博士学位請求論文題目：台湾・韓国における鋳工業長期生産系列の吟味

学歴

1998年3月 広島経済大学経済学部経済学科 卒業 (学士 (経済学))

1998年4月 広島経済大学大学院経済学研究科経済学専攻博士課程前期課程 入学

2000年3月 広島経済大学大学院経済学研究科経済学専攻博士課程前期課程 修了 (修士 (経済学))

2001年4月 広島経済大学大学院経済学研究科経済学専攻博士課程後期課程 入学

2004年4月 広島経済大学大学院経済学研究科経済学専攻博士課程後期課程 単位取得後退学

2008年3月 博士 (経済学) (広島経済大学) を取得

職歴

2000年4月～2001年3月 広島経済大学大学院経済学研究科経済学専攻博士課程前期課程 研究生

2001年4月～2004年3月 広島英数学館 非常勤講師 (「現代社会」、「政治・経済」、「倫理」を担当)

2003年4月～2010年3月 広島ビジネス専門学校 非常勤講師 (「政治・経済」を担当)

2003年4月～2003年9月 広島経済大学経済学部 TA (情報処理基礎)

2004年4月～2007年3月 広島経済大学大学院経済学研究科経済学専攻博士課程後期課程 研究生

2004年4月～2004年9月	広島経済大学経済学部	TA (情報処理基礎)
2005年4月～2006年3月	広島経済大学	臨時職員 (地域経済研究所)
2005年4月～2005年9月	広島経済大学経済学部	TA (情報処理基礎)
2008年4月～2008年9月	広島経済大学経済学部	非常勤講師 (「台湾経済」を担当)
2009年4月～2009年9月	広島経済大学経済学部	非常勤講師 (「台湾経済」、「国際統計活用演習」、「基礎経済統計」を担当)
2009年8月～2009年9月	一橋大学グローバルCOEプログラム	「社会科学の高度統計・実証分析拠点構築」 COE 研究員
2009年9月～2010年3月	広島経済大学経済学部	非常勤講師 (「韓国経済」、「基礎経済統計演習」を担当)
2010年4月～2010年9月	広島経済大学経済学部	非常勤講師 (「台湾経済」、「国際統計活用演習」を担当)
2010年7月～2010年9月	一橋大学グローバルCOEプログラム	「社会科学の高度統計・実証分析拠点構築」 COE 研究員
2010年9月～2011年3月	広島経済大学経済学部	非常勤講師 (「韓国経済」を担当)
2010年12月～	一橋大学グローバルCOEプログラム	「社会科学の高度統計・実証分析拠点構築」 COE 研究員 (現在に至る)
2011年4月～	広島経済大学経済学部	非常勤講師 (「台湾経済」、「国際統計活用演習」、「基礎経済統計」を担当) (現在に至る)
2011年9月～(予定)	広島経済大学経済学部	非常勤講師 (「韓国経済」、「基礎経済統計演習」を担当)

研究業績

(論文)

- 1 原康宏 (2000) 「「アダム・スミスの価値論」に関するいくつかの解釈について」、広島経済大学 平成 11 年度 修士論文。
- 2 原康宏・溝口敏行 (2004) 「台湾工業生産長期統計の推計」『広島経済大学経済研究論集』第 26 巻第 4 号 pp.31-62.
- 3 原康宏 (2007) 「戦前期朝鮮の鉱工業生産額・付加価値額統計の吟味―道別統計を利用した試算」『広島経済大学経済研究論集』第 29 巻

第4号 pp.169-196.

- 4 原康宏 (2008) 「台湾・韓国における鉱工業長期生産系列の吟味」、広島経済大学学位請求論文。
- 5 溝口敏行・原康宏 (2008) 「日本統治下朝鮮の製造業生産統計の整備—紡織工業 (旧日本産業分類) を例として—」『広島経済大学経済研究論集』第31巻第1号 pp.51-64.
- 6 原康宏・溝口敏行 (2008) 「第2次産業の生産活動」、溝口敏行 (編) 『アジア長期経済統計 1 台湾』、東洋経済新報社。

(ディスカッションペーパー)

- 1 原康宏 (2011) 「日本統治下朝鮮の鉱業生産統計の推計」一橋大学グローバル COE プログラム「社会科学の高度統計・実証分析拠点構築」Discussion Paper Series No.164.

照会先

溝口敏行 (一橋大学名誉教授・広島経済大学名誉教授)